

計算書類に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

・該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
・該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法
・有形固定資産一定額法
・リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
・無形固定資産一定額法
- (3) 引当金の計上基準
・退職給付引当金—一般社団法人埼玉県社会福祉事業共助会の掛金累計額で計上している。

3. 重要な会計方針の変更

・該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

- ・独立行政法人 福祉医療機構
・一般社団法人 埼玉県社会福祉事業共助会

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類（会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式）
(2) 事業区分別内訳表（会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式）
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）
(4) 収益事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
法人全体—社会福祉法人 愛全会
拠点区分—富士見乳児院拠点区分
サービス区分—社会福祉法人 愛全会（法人本部）
富士見乳児院（乳児院）

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

| 基本財産の種類 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|-------------|-----------|------------|-------------|
| 建物 | 226,631,514 | 7,776,000 | 10,748,973 | 223,658,541 |
| 合計 | 226,631,514 | 7,776,000 | 10,748,973 | 223,658,541 |

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

・該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

| | |
|----------|---------------|
| 建物（基本財産） | 223,658,541 円 |
| 計 | 223,658,541 円 |

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

| | |
|-----------------|--------------|
| 設備資金借入金（福祉医療機構） | 13,500,000 円 |
| 計 | 13,500,000 円 |

計算書類に対する注記

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

| | 取得価額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|------------|-------------|-------------|-------------|
| 建物（基本財産） | 370,800,900 | 147,142,359 | 223,658,541 |
| 建物（基本財産以外） | 4,998,777 | 2,799,905 | 2,198,872 |
| 構築物 | 315,000 | 308,700 | 6,300 |
| 車輜運搬具 | 9,559,880 | 7,322,211 | 2,237,669 |
| 器具及び備品 | 37,209,213 | 26,103,948 | 11,105,265 |
| 有形リース資産 | 2,455,920 | 1,060,128 | 1,395,792 |
| ソフトウエア | 605,850 | 565,460 | 40,390 |
| 合計 | 425,945,540 | 185,302,711 | 240,642,829 |

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高（貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。）

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

| | 債権額 | 徴収不能引当金の当期末残高 | 債権の当期末残高 |
|------|-----|---------------|----------|
| 該当なし | | | |
| 合計 | | | |

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位：円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時価 | 評価損益 |
|--------|------|----|------|
| 該当なし | | | |
| 合計 | | | |

12. 関連当事者との取引の内容

・該当なし

13. 重要な偶発債務

・該当なし

14. 重要な後発事象

・該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

・該当なし